

平成28年9月9日

池田市長 倉田 薫 様

池田市行財政改革推進委員会
会長 佐々木 弘

平成27年度における池田市行財政改革推進プランⅡの取組状況に関する意見書

平成28年8月18日付け池財政発第36号により本委員会に意見を求められた「平成27年度における池田市行財政改革推進プランⅡの取組状況に関すること」その他について、下記のとおり意見を提出いたします。

記

1 平成27年度及び池田市行財政改革推進プランⅡ（以下「プランⅡ」という。）期間における取組状況等に関する意見

（1）改革の目標の達成状況について

平成27年度において、プランⅡに掲げた改革の目標及び平成34年度までの「中期目標」について、概ね達成もしくは順調に推移していることは評価できるが、平成28年度以降には、多額の事業費を要する建設事業等が実施される予定であり、各目標数値等にも影響があると考えられるため、今後も不断の行財政改革に努められたい。

（2）目標の表記の仕方について

単年度における各取組の目標や実績等については、平成26年度最終報告での本委員会の意見が概ね反映され、従来に比して、より分かりやすく表記されていることは評価できるが、今後は、単年度の目標に加えて、改革期間全体を通しての目標について、可能なものは数値目標とその根拠も併せて示す等、進捗状況を一層容易に把握できる表現への工夫を重ねられたい。

2 今後の行財政改革推進委員会の方向性に関する意見

（1）行財政改革に資する市の様々な取組内容に対する実績の測定（効果額の計測）について、今後も継続して、精力的に検討すべきである。

（2）近年、国が示すいくつかの施策動向を学びつつ、それを本委員会の審議を通じて市の政策にどう活かしようか議論すべきであるとする。